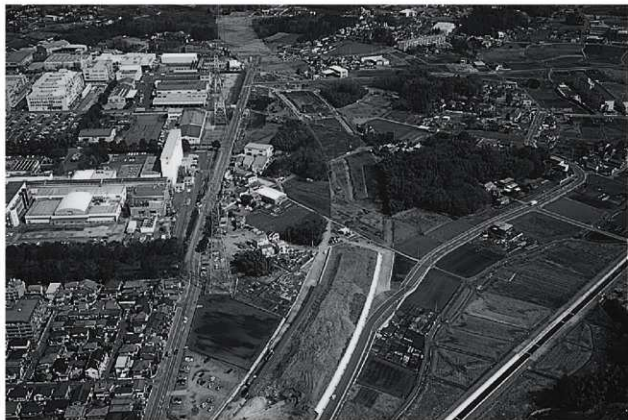


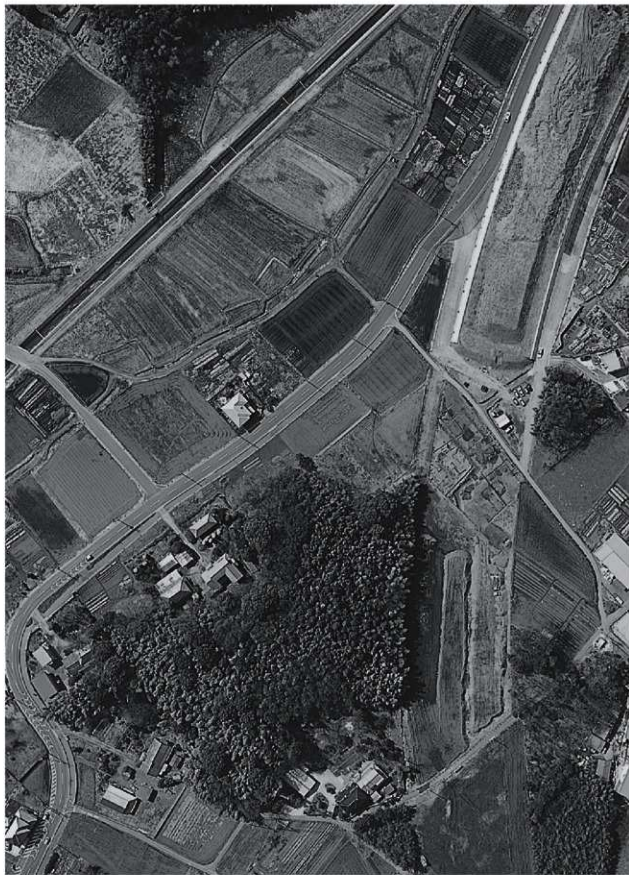
## 写真図版



1 宮廻館跡遠景（南西から）



2 宮廻館跡遠景（北から）



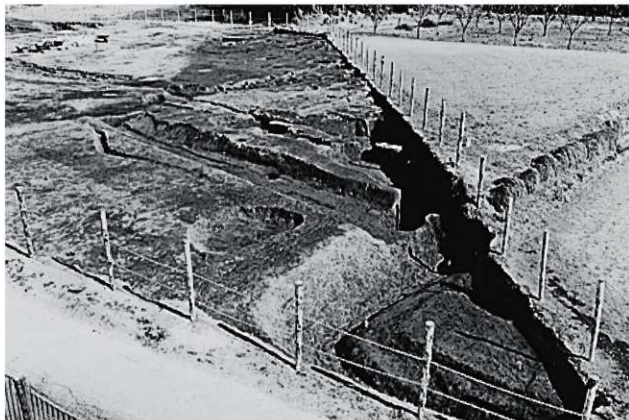
1 宮廻館跡航空写真（上空から）



1 第1号掘跡区画内全景（西から）



2 第1号掘跡区画内全景（北から）



1 第1号掘跡区画内南側（西から）



2 第1号掘跡区画内南側（北東から）



1 第1号堀跡北侧 (SD21)



2 第1号堀跡西侧 (SD11)



1 第1号细跡南侧 (SD2)



2 第1号细跡一括出土銭



1 第1号溝跡



2 第1号溝跡遺物出土状況



3 第13号溝跡



4 第16号溝跡



5 第17号溝跡



6 第18号溝跡



7 第18・26号溝跡



8 第19・20号溝跡



图版 8



1 第22号沟迹



2 第26号沟迹



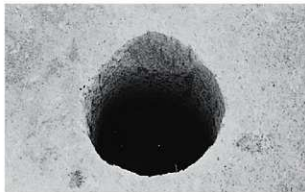
3 第28·29号沟迹



4 第29号沟迹



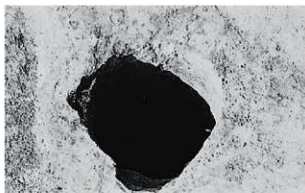
5 第1号掘立柱建物迹



6 第1号井尸迹



7 第2号井尸迹



8 第3号井尸迹



1 第1号地下式墳



2 第2号地下式墳



3 第5・6号土墳



4 第7・9号土墳



5 第13・14号土墳



6 第20号土墳



7 第22号土墳



8 第31・32号土墳



1 第39号土壤



2 第42号土壤



3 第43号土壤



4 第46号土壤



5 第58·60号土壤



6 第65·66号土壤



7 第67·68号土壤



8 第1号竖穴状遗構



1 第1号细钵 (第15图2)



2 第14号土罐 (第60图2)



3 第1号细钵 (第15图5)



4 第42号土罐 (第62图31)



5 第32号土罐 (第61图15)



6 第32号土罐 (第61图16)



7 第14号满钵 (第49图14)



8 第20号土罐 (第60图5)



1 第32号土壙 (第61図18)



2 第32号土壙 (第61図19)



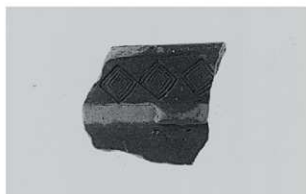
3 第42号土壙 (第62図32)



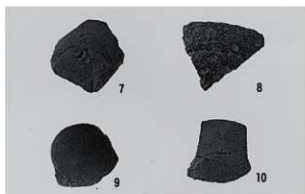
4 第42号土壙 (第62図33)



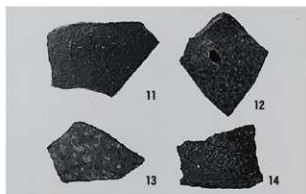
5 第42号土壙 (第62図34)



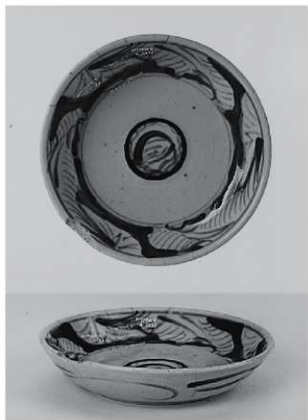
6 第1号地下式壙 (第53図2)



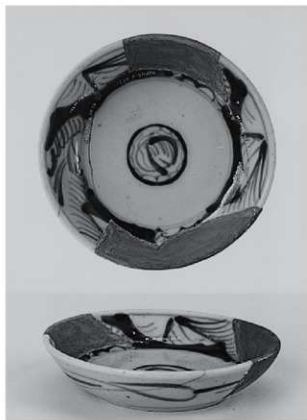
7 かわらけ



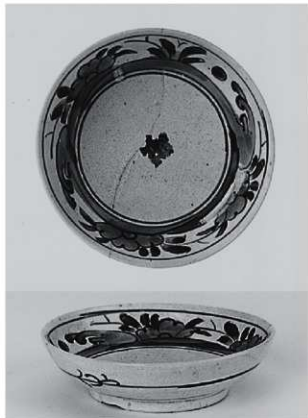
8 陶器壘



1 第32号土壙 (第61图20)



2 第32号土壙 (第61图21)



3 第42号土壙 (第62图35)



4 第42号土壙 (第62图36)



1 第1号堀跡 (第16图11)



2 第1号溝跡 (第48图5)



3 第28号土壇 (第60图6)



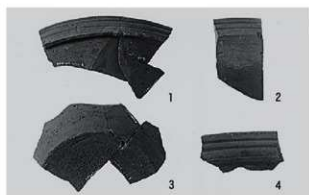
4 第32号土壇 (第61图24)



5 第32号土壇 (第61图22)



6 第32号土壇 (第61图23)



1 擂鉢



2 同左(内面)



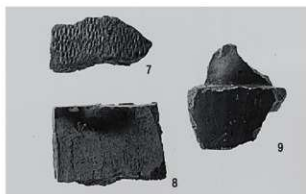
3 第42号土壘(第62图37)



4 同左(内面)



5 第22号溝跡(第49图17)



6 平瓦・丸瓦



7 泥面子(第49图18)



8 石臼(第60图4)

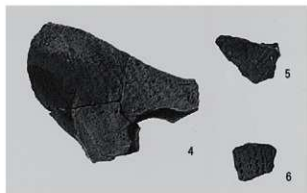


9 同左(裏面)

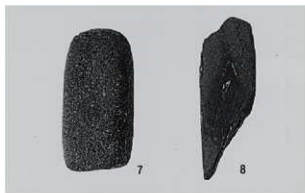




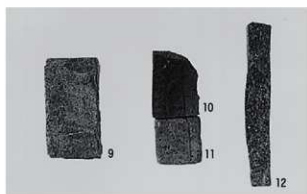
1 旧石器 (第11图)



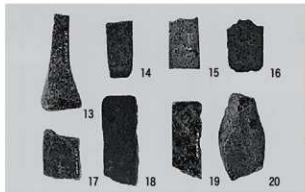
2 縄文土器 (第12图)



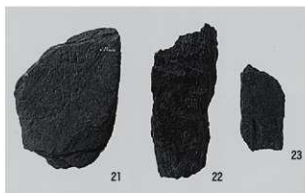
3 石器



4 砥石 (1)



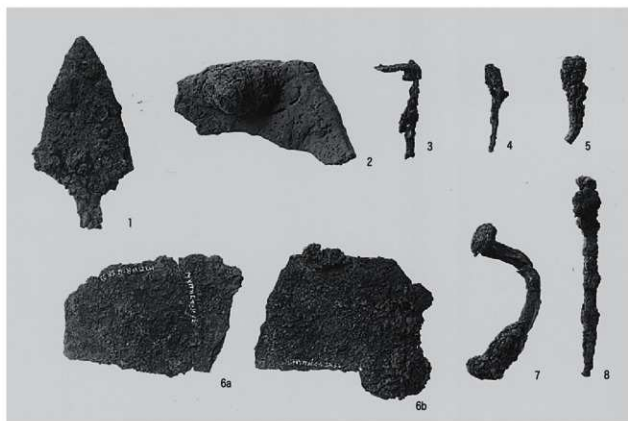
5 砥石 (2)



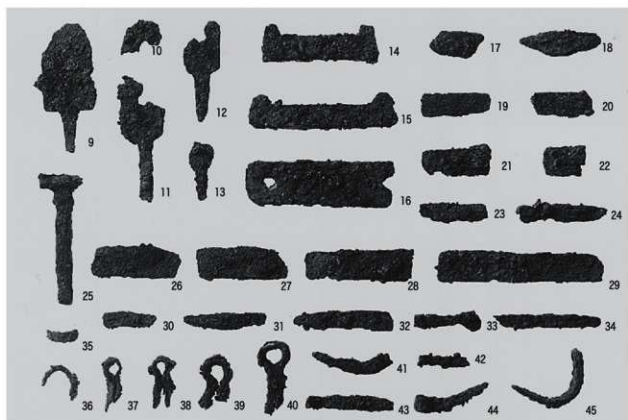
6 板碑



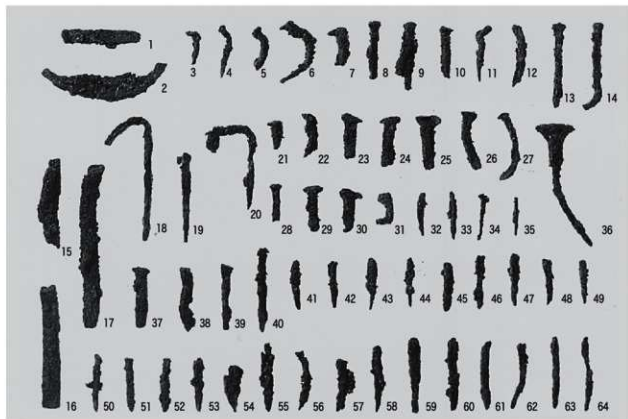
7 板碑 (第15图9)



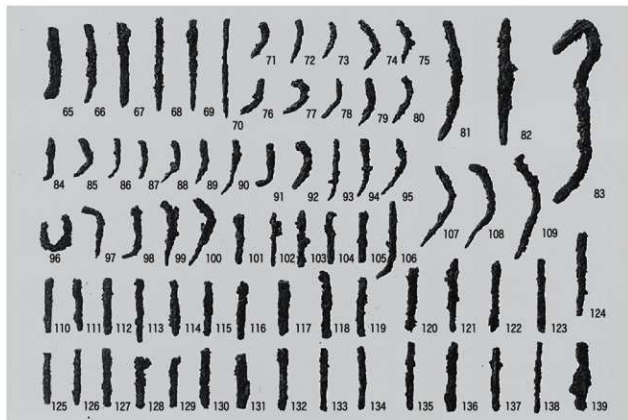
1 铁製品



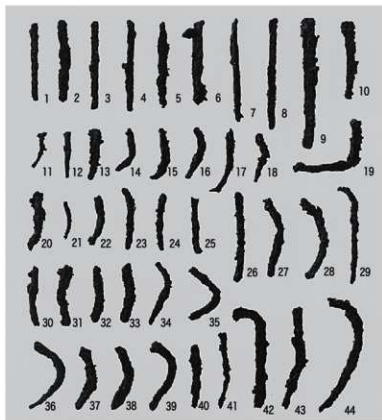
2 第1号细跡鉄製品(1)



1 第1号掘跡鉄製品(2)



2 第1号掘跡鉄製品(3)



1 第1号堀跡鉄製品 (4)



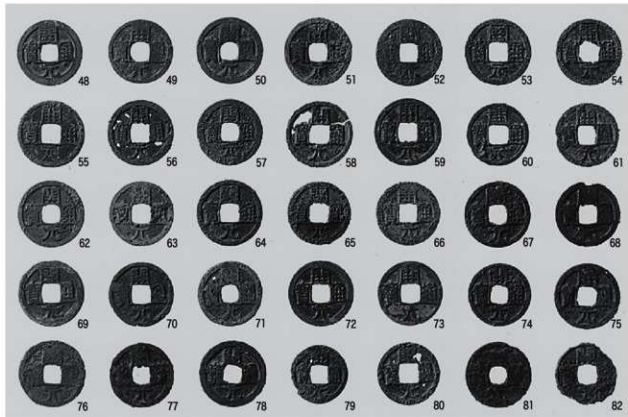
2 一括出土銭 縉銭A



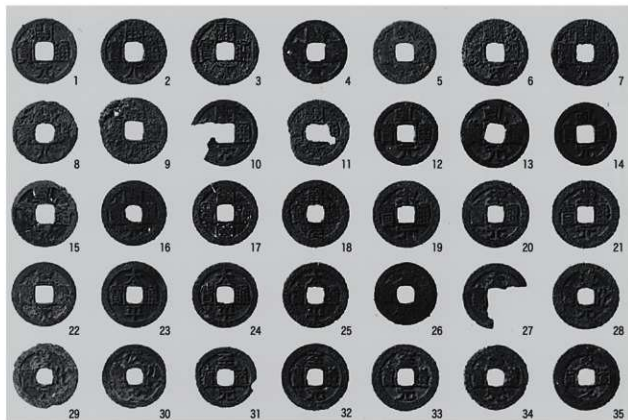
3 一括出土銭 縉銭B



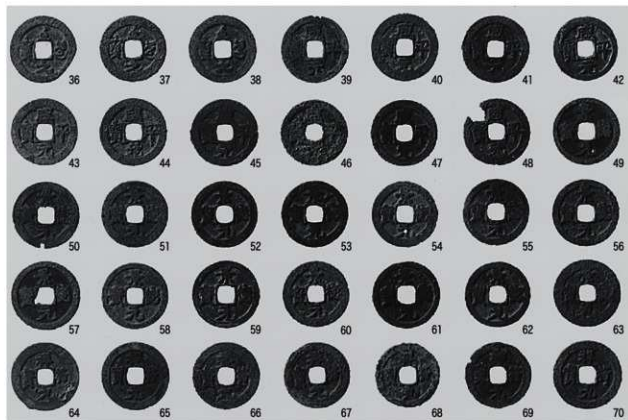
4 一括出土銭 縉銭



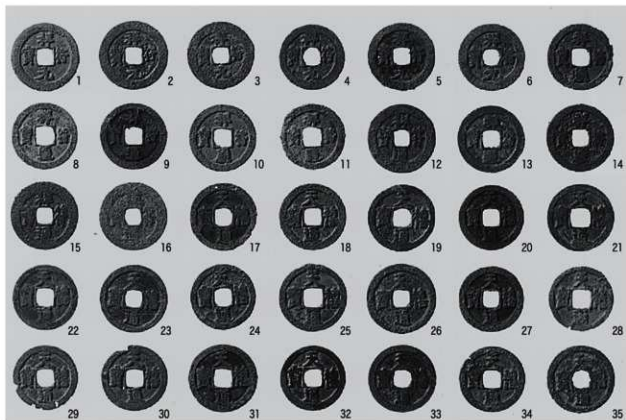
5 一括出土銭 (1)



1 一括出土钱 (2)



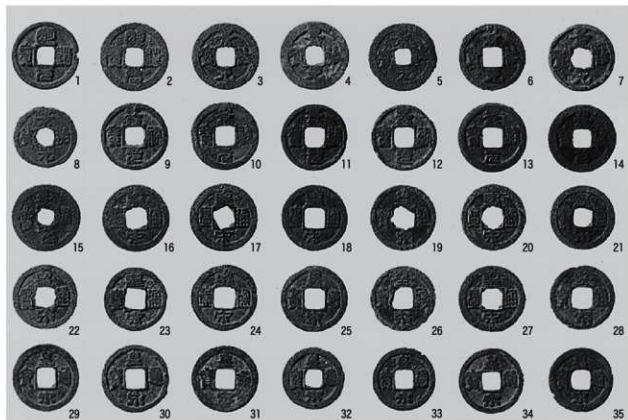
2 一括出土钱 (3)



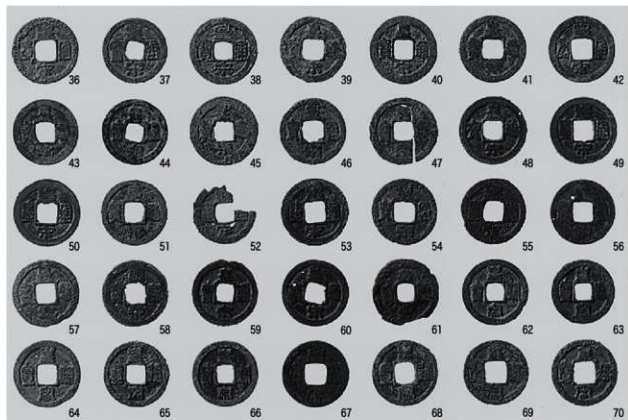
1 一括出土銭 (4)



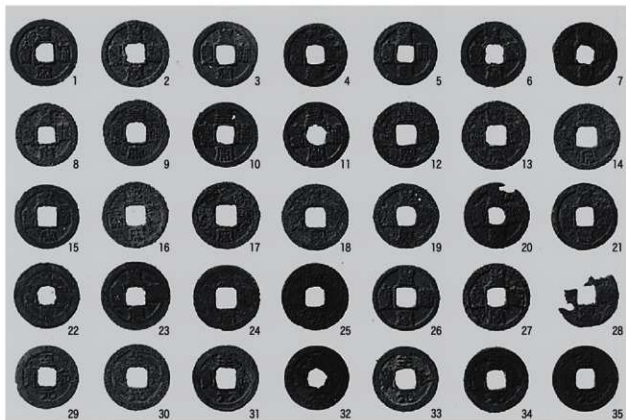
2 一括出土銭 (5)



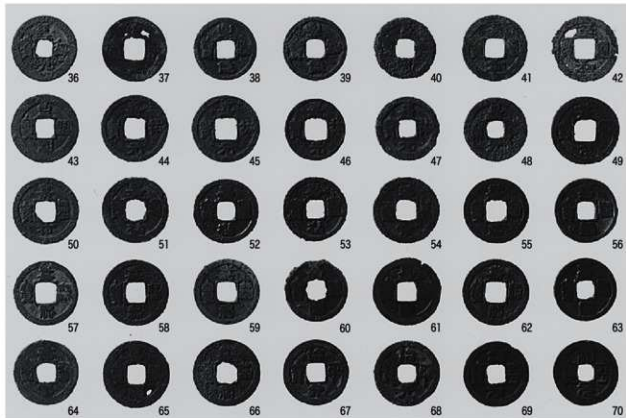
1 一括出土錢 (6)



2 一括出土錢 (7)

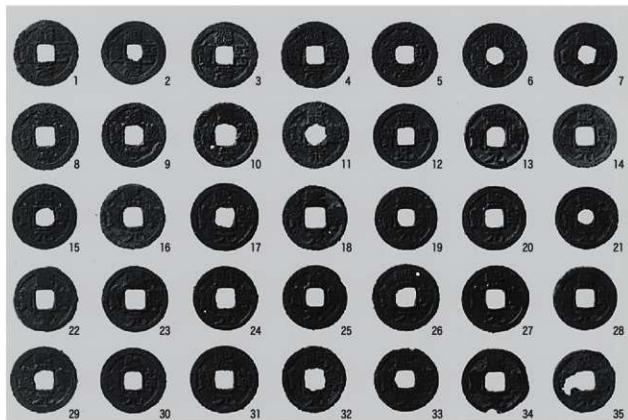


1 一括出土銭 (8)

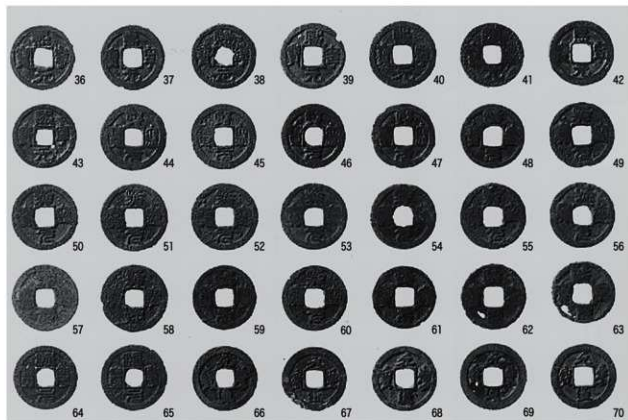


2 一括出土銭 (9)

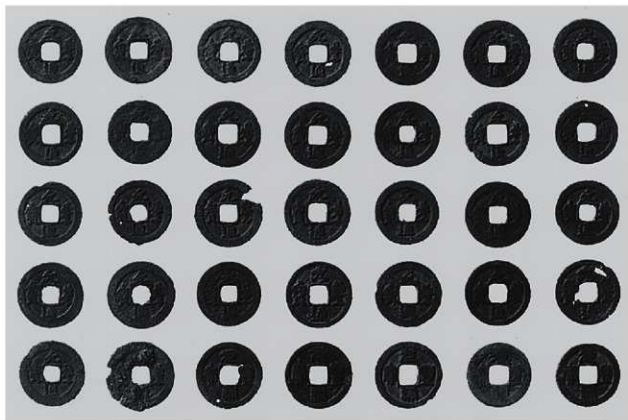




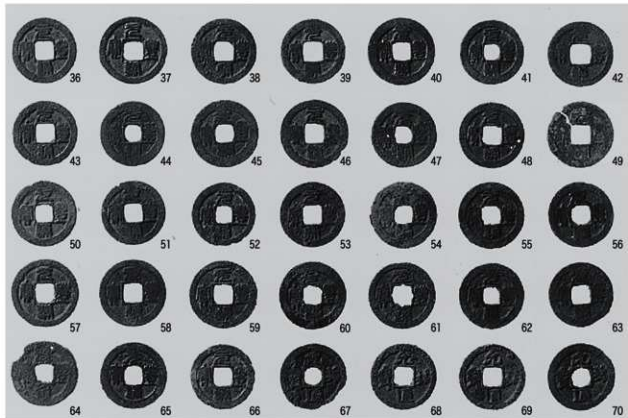
1 一括出土钱 (10)



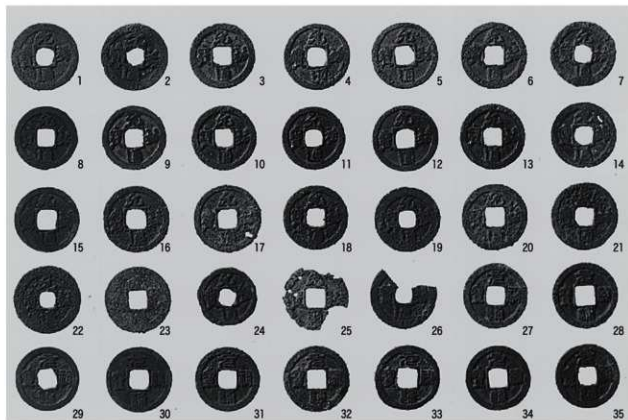
2 一括出土钱 (11)



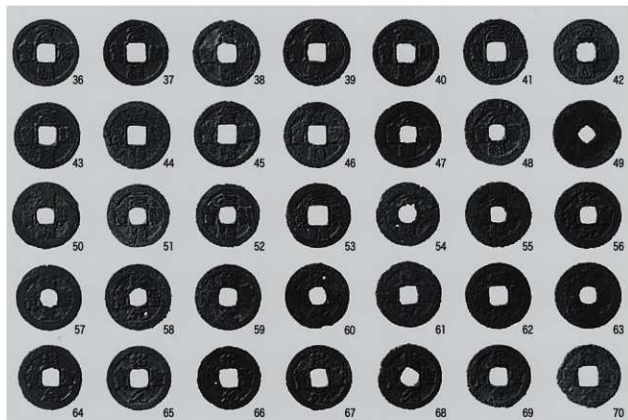
1 一括出土銭 (12)



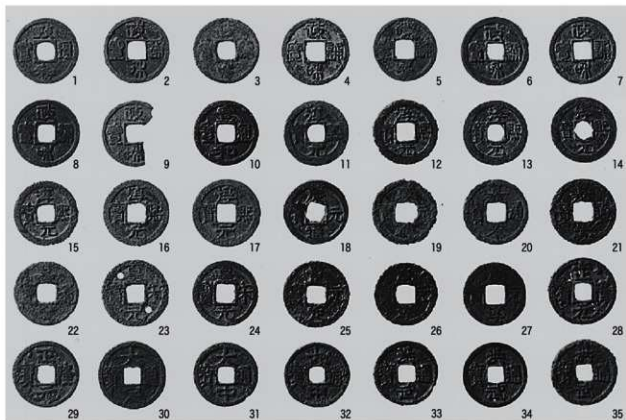
2 一括出土銭 (13)



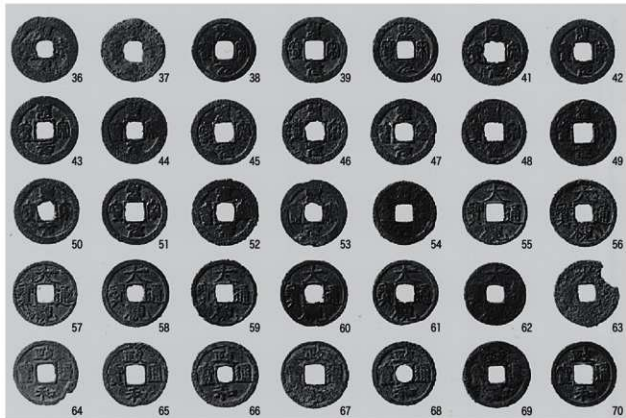
1 一括出土錢 (14)



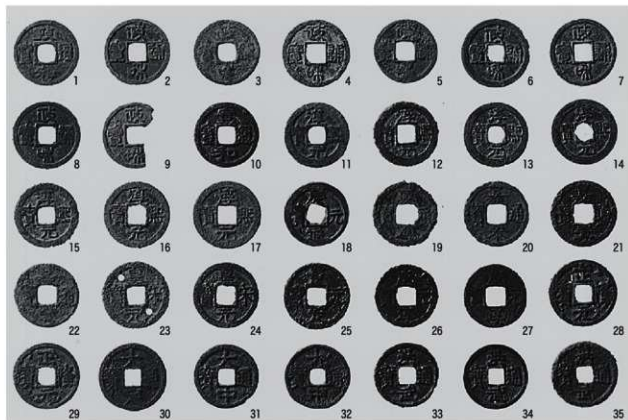
2 一括出土錢 (15)



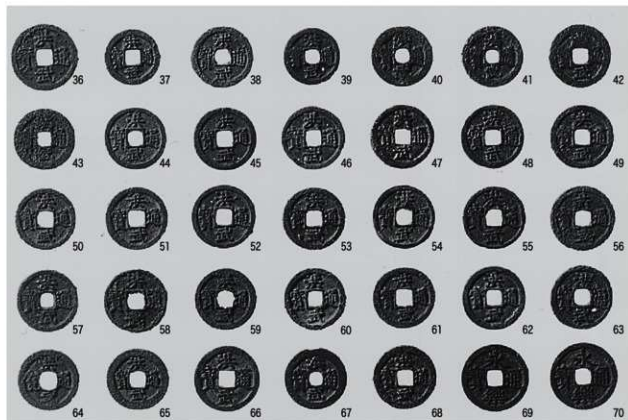
1 一括出土銭 (16)



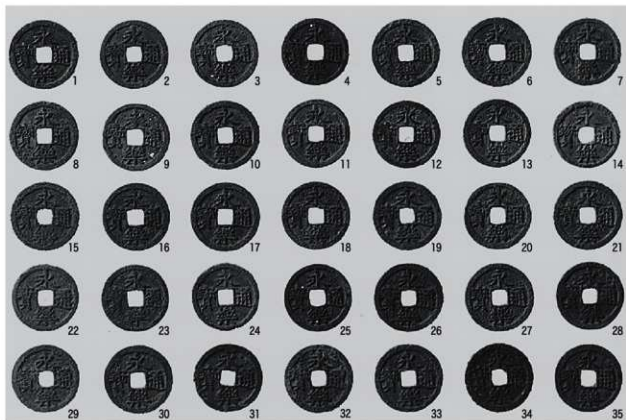
2 一括出土銭 (17)



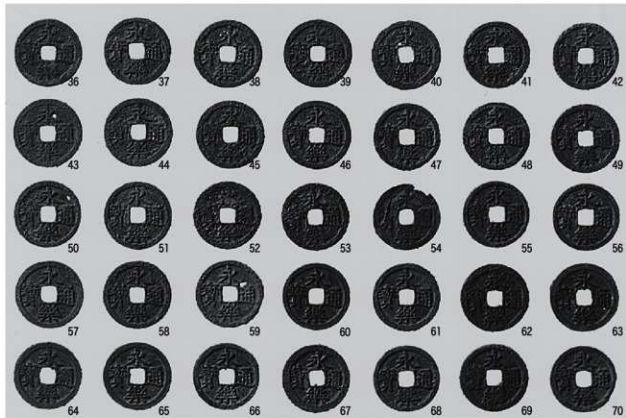
1 一括出土錢 (18)



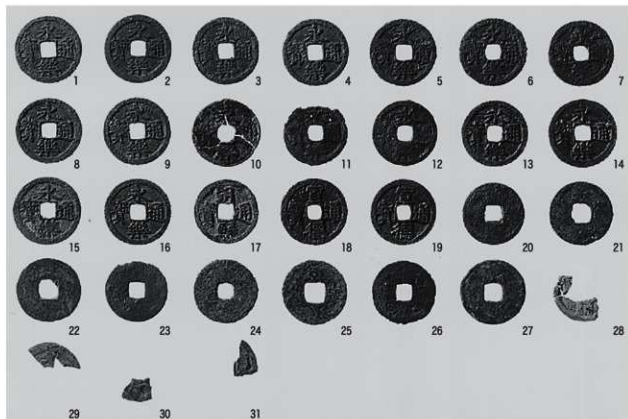
2 一括出土錢 (19)



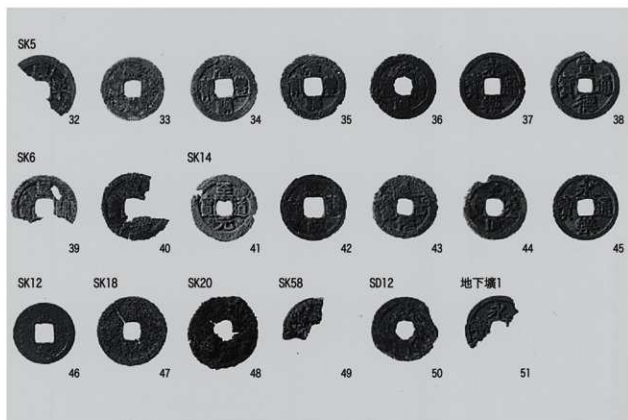
1 一括出土銭 (20)



2 一括出土銭 (21)



1 一括出土銭 (22)



2 その他の銭貨

## 報告書抄録

ふりがな	みやまわりかんせきⅡ						
書名	宮廻館跡Ⅱ						
副書名	一般国道468号首都圏中央連絡自動車道新設工事に伴う川越坂戸地区埋蔵文化財発掘調査報告						
巻次							
シリーズ名	埼玉県埋蔵文化財調査事業団報告書						
シリーズ番号	第354集						
編著者名	大谷 徹						
編集機関	財団法人 埼玉県埋蔵文化財調査事業団						
所在地	〒369-0108 埼玉県熊谷市船木台4丁目4番地1 TEL.0493-39-3955						
発行年月日	西暦2008(平成20)年3月24日						
ふりがな 所取遺跡	ふりがな 所在地	コード 市町村道踏番号	北緯 ° ′ ″	東経 ° ′ ″	調査期間	調査面積 (㎡)	調査原因
みやまわりかんせき 宮廻館跡	埼玉県川越市大字 しもひらや 下広谷771-1番地地	11201 003	35° 57' 02" (世界測地系)	139° 25' 31" (世界測地系)	20050118 ~ 20050331	2,262	道路建設
第4次調査	種別	主な時代	主な遺構		主な遺物		特記事項
宮廻館跡 第4次調査	館跡	中・近世	掘立柱建物跡	1棟	旧石器、縄文土器、土器、	堀跡の底面を掘	
			堀跡	1条	陶磁器、土製品、石製品、	り込んだビット	
			一括出土銭	1基	鉄製品、銭貨	内から計766枚	
			溝跡	28条		の銭貨が出土し	
			柵列	2条		た。	
			井戸跡	3基			
			地下式墳	2基			
			土墳	74基			
			竪穴状遺構	1基			
			ビット	136基			
要約	<p>宮廻館跡は、川越市下広谷地区に所在する中世城館跡群のひとつである。館跡の北半分が調査され、15世紀後半を中心に存続した館跡であることが明らかにされている。二重の堀と土塁をめぐらした防衛的な主郭部分を中心に、溝跡と土塁によって閉鎖された一辺約80mの方形区画施設が周囲に連続するものと推測される。</p> <p>今回の第4次調査は、主郭の西側部分にあたる。調査の結果、小規模な張出部をもつ副郭的な空間が西側に広がっていることが確認された。さらに注目されるのは、堀底のビットから766枚を数える一括出土銭が出土したことである。北宋銭を中心に、明銭、南宋銭などで構成されている。最新銭は明銭の宣徳通寶(初鑄年1433年)で、15世紀末から16世紀前半に埋蔵されたものと考えられる。一括出土銭の性格については、蓄財を目的とする備蓄銭説と、山野の開発などに伴い神仏に捧げた呪術的埋納銭説とする、対立する議論があるが、中世の銭貨流通の実態を考えるうえで貴重な資料といえよう。</p>						



埼玉県埋蔵文化財調査事業団報告書 第354集

## 宮廻館跡Ⅱ

一般国道468号首都圏中央連絡自動車道新設工事に伴う川越板戸地区  
埋蔵文化財発掘調査報告

平成20年3月18日 印刷

平成20年3月24日 発行

発行／財団法人 埼玉県埋蔵文化財調査事業団  
〒369-0108 熊谷市船木台4丁目4番地1  
電 話 0493-39-3955  
<http://www.saimaibun.or.jp>

印刷／誠美堂印刷株式会社